

平成 28 年度第 2 回横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会

日時	平成 28 年 9 月 20 日（火） 15：00～15：30（会議終了後、公募土地を視察）
場所	横浜市役所本庁舎 4 階財政局会議室（402 号室）
議題	1 開会 2 審議 3 事務連絡 4 閉会
出席者	《横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会》 遠藤 健 （株式会社日本政策投資銀行地域企画部 課長） 加藤 ゆり （公認会計士） 中井 検裕 （東京工業大学環境・社会理工学院建築学系 教授）※委員長 本間 春代 （弁護士）  《事務局》 財政局：新倉管財部長 鈴木資産経営課長、森協調整係長、小柳企画係長、 茜ヶ久保担当係長、清水、中村、合田、三奈木
資料	① 第 2 回委員会次第 ② 横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会運営要綱 ③ 青葉区鴨志田町土地公募売却における計画内容の変更について ④ 鶴見区下野谷町土地（旧鶴見工業高等学校跡地東側・西側）公募売却（課題解決型公募）について（公募内容の確認等）：募集要項
議事	1 開会 開会挨拶  2 審議 （1）青葉区鴨志田町土地公募売却における計画内容の変更について 平成 27 年度横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会の答申に基づき審査 通過者を決定し、審査通過者による入札の上、公有財産売買仮契約を締結した青葉 区鴨志田町土地公募売却について、事業者から、応募時に提出した企画提案書に係 る計画内容の変更の申出があったため、事務局が委員に説明  （変更概要説明）

(質疑応答)

【中井委員長】

それでは、企画提案書に係る計画内容の変更について質問と意見があれば伺いたい。私としては特に問題のない変更だと考えているが、他の委員の皆さんも同様の意見ということでよろしいか。

【各委員】

異議なし

【中井委員長】

それでは、委員会としては問題がないということで、建築局との協議も踏まえ、本委員会としては次のように意見をまとめたい。

まず、事業者によるビーチバレーボールコートや多目的スペース（災害時避難場所）の配置計画の変更等については、教育研究施設の機能・利便性を高めるとともに、地域にも十分に配慮した内容となっているものと理解でき、その方向性に問題はないと確認した。事業に当たっては、多目的スペースのほかビーチバレーボールコートも災害時避難場所として活用するなど、災害の状況に応じて柔軟に対応が図れるよう取り組んでいただきたいと思う。

二点目として、本件については、今後、次の点を踏まえ、横浜市と事業者の間での協議を適切に進めていただきたい。横浜市は、事業計画書の承認に当たり、先に述べた内容に沿って、各施設の設置内容や災害時の対応について確認を行うこと。

以上の考え方を踏まえた意見書の取りまとめは、私に一任していただきたいが、よろしいか。

【各委員】

異議なし

(これ以降の議事について、平成28年度第1回横浜市保有資産公募売却等事業予定者選定委員会における委員長決定により非公開で開催)

- ・ 鶴見区下野谷町土地（旧鶴見工業高等学校跡地東側・西側）公募売却（課題解決型公募）について（公募内容の確認等）